

【経尿道的前立腺切除術(TUR-P)】

入院診療計画書

疾患名

診断群分類

主治医

看護師

薬剤師

栄養士

ID

氏名

病棟(病室):

	1月1日	1月2日		1月3日	1月4日	1月5日	1月6日	1月7日	1月9日	1月12日	1月16日
	手術前日	手術当日(前)	手術当日(後)	1日目	2日目	3日目	4日目	5日目	7日目	10日目	14日目
目標	不安なく手術に臨める		術後合併症がおこらない 痛みがコントロールできる	歩行できる		尿管を抜ける		退院に対して不安がない 血尿がない			
内服	持参薬を確認します 寝る前に下剤を飲みます										
点滴 注射		点滴を開始します			点滴終了 します						
検査	外来にて尿検査をします			採血が あります					尿量測定 します		
観察	検温・尿量を測ります(毎日)			傷の状態をみます (退院まで毎日)							
処置	爪切り、髭剃りをしてください ストッキングの採寸をします 指輪等は自身で保管して下さい マニキュアは除去します	IDバンドをつけます 浣腸をします 弾性ストッキングをはきます 義歯・金属類を外します	膀胱内を洗浄します 手術室で尿管を入れます 酸素吸入します	膀胱内を洗浄します ストッキングを脱ぎます		尿管を抜きます					
食事	必要に応じて栄養士の訪問が あります 24時より食事摂取できません	6時より水分摂取できません	部屋に戻ってから2時間後に 水が飲めます	食事開始 します							
清潔	入浴できます			身体を拭きます		尿管を抜いた後は お風呂に入れます					
排泄			手術室で尿管を入れます ベッド上で排泄します			尿管を抜いた後は トイレに行けます					
安静	院内自由に歩けます		ベッド上で安静にします (寝返りはできません)	歩行できます							
説明 指導	外来で手術について医師より 説明があります 入院生活、手術の流れについて 説明があります 薬・食事について説明 麻酔科医が訪問します 術後お部屋が変わることがあります	浴衣に着替えます						術後7日～9日に 退院について説明 します		術後10日～14日で 退院できます	
								①術後14日目以降に血尿が起こることがあります。 飲水で薄くなるような様子を見てください。			
								②アルコール、自転車、バイク、長時間の座位は 血尿を悪化させる為、しばらくは(次回外来受診まで)はお控えください			
総合評価 □あり □なし											
症状				特別な 栄養管理の 必要性	□あり □なし	日常生活能力	□問題なし □介助が必要な状態です				
本人・家族の要望						認知機能	□問題なし □不安定な部分があります				
看護計画等						気分・心理状態	□問題なし □不安定な部分があります				

本人氏名

説明日

西暦

年

月

日

主治医氏名

親族又は代理人氏名

続柄: